

主要施策成果等一覧表

「令和7年度における主要施策の成果に関する説明書」

(資料編)

- 1 令和7年度における主な新規事業及び拡充事業については、「事業内容・成果及び実施状況」の欄に【新規】又は【拡充】と記載しています。
- 2 決算額については、予算事業単位の決算額を記載していますので、「事業内容・成果及び実施状況」の欄に記載されていない事業の決算額を含んでいます。なお、単位は「千円」とし、千円未満は四捨五入しています。
- 3 決算額の直下に【予算現額】を記載しています。
- 4 直接的な予算の支出を伴わないものについては「熊取町第4次総合計画第2次実施計画」上の事業名を記載しています。

目 次

大綱1 一人ひとりの意識とご近所のふれあいで暮らしやすいまちをめざします

- (1) 住民協働・住民参画・・・・・・・・・・・・・ 1
- (2) 地域コミュニティ・・・・・・・・・・・・・ 1
- (3) 防犯・交通安全・消費生活・・・・・・・・・・・・・ 2
- (4) 防災・・・・・・・・・・・・・ 5
- (5) 男女共同参画・多文化共生・・・・・・・・・・・・・ 8
- (6) 平和・人権・・・・・・・・・・・・・ 8

大綱2 まちに愛着を持てる、たくましく生きる力を持つ子どもが育つまちをめざします

- (7) 子育て・・・・・・・・・・・・・ 10
- (8) 保育・幼児教育・・・・・・・・・・・・・ 12
- (9) 学校教育・・・・・・・・・・・・・ 14
- (10) 生涯学習・・・・・・・・・・・・・ 15
- (11) 文化・芸術・・・・・・・・・・・・・ 17

大綱3 だれもがいつまでも健康でいきいきと活躍できるまちをめざします

- (12) 健康・長寿・・・・・・・・・・・・・ 20
- (13) 保健・医療・・・・・・・・・・・・・ 20
- (14) 運動・スポーツ・・・・・・・・・・・・・ 20

- (15) 高齢者福祉・・・・・・・・・・・・・ 21
- (16) 障がい者福祉・・・・・・・・・・・・・ 24
- (17) 地域福祉・社会保障・・・・・・・・・・・・・ 25

大綱4 住みたい、住み続けたい、いつか帰りたいまちをめざします

- (18) 市街地整備・・・・・・・・・・・・・ 27
- (19) 道路・交通・・・・・・・・・・・・・ 27
- (20) 下水道・・・・・・・・・・・・・ 29
- (21) 公園・自然環境・・・・・・・・・・・・・ 30
- (22) 住環境・・・・・・・・・・・・・ 31
- (23) 循環型社会・・・・・・・・・・・・・ 33
- (24) 商工業・サービス業・・・・・・・・・・・・・ 35
- (25) 農林業・・・・・・・・・・・・・ 36
- (26) 観光・交流・・・・・・・・・・・・・ 38
- (27) 雇用・就労・・・・・・・・・・・・・ 38

大綱5 健全で安定した持続可能なまちをめざします

- (28) 行財政運営・・・・・・・・・・・・・ 39
- (29) 情報の公開 (31) シティプロモーション・・・・・・ 40
- (30) 多種多様な連携・・・・・・・・・・・・・ 42

大綱Ⅰ 一人ひとりの意識とご近所のふれあいで暮らしやすいまちをめざします

(1) 住民協働・住民参画

	事業名 (所管課)	決算額 【予算現額】 (千円)	事務事業概要	事業内容・成果及び実施状況
1	協働推進事業 (企画財政経営課)	33 【263】	・協働によるまちづくりを推進するとともに、町内で活動する住民活動団体を支援する。	<p>○令和7年度実施住民提案協働事業(12事業：補助額5,192千円)</p> <p>■行政テーマ型(8事業)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「こどもレストラン」(子ども食堂：南小校区) ・「ひなた食堂」(子ども食堂：西小校区) ・【新規】「お月さま食堂」(子ども食堂：東小校区) ・「Viento Kitchen」(子ども食堂：中央小校区) ・「奥山雨山自然公園エリアの自然環境の魅力発信」 ・「奥山雨山自然公園周辺のもみじや桜の保全」 ・「長池オアシス公園の魅力発信」 ・「くまとのまちなかで“にぎわいづくり”」 <p>■団体提案型(4事業)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「つなぐ、育む、熊取農業」 ・「大阪体育大学バレーボール部熊取町PRプロジェクト」 ・「手話ダンスを通じて子どもからお年寄りまで誰もが手話で会話できる環境をつくろう」 ・「くまとり新規就農塾」

(2) 地域コミュニティ

	事業名 (所管課)	決算額 【予算現額】 (千円)	事務事業概要	事業内容・成果及び実施状況
2	町政連絡事務事業 (自治・防災課)	33,441 【33,452】	・町内の区・自治会の区長に町政連絡事務嘱託員を委嘱し、町行政と住民とのパイプ役を担っていただくことで、円滑な町政運営に繋げ、様々な活動等への支援を行う。	<p>○町政連絡事務嘱託職員連絡会の開催 年5回</p> <p>○町政連絡事務嘱託員報酬(9,390千円)</p> <p>○自治振興交付金(23,555千円)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各地区で行う清掃等美化活動、青少年の健全育成活動、募金活動、老人憩いの家の管理運営、防犯灯の管理等への支援 <p>※R7から、防犯灯に係る電気代相当額補助も自治振興交付金として交付</p> <ul style="list-style-type: none"> ・区域内世帯への広報紙の配布、回覧その他の活動への支援 ・各地区で行う自主防災活動及び自主防犯活動への支援

				<ul style="list-style-type: none"> ・廃棄物減量等推進員のいる地区内でのゴミ減量化活動への支援 ○自治会連合会補助金（400 千円） <ul style="list-style-type: none"> ・自治会連合会総会の開催（年 5 回）を含め、視察・研修など活動支援
3	コミュニティ助成事業 （自治・防災課）	20,000 【20,000】	・住民が自主的に行う地域コミュニティ活動を助成し、地域社会の健全な発展と福祉向上を図る。	○【新規】大宮区の会館建設に伴い、（一財）自治総合センターが行う、コミュニティセンター助成事業を活用し、会館建設事業費の一部（5 分の 3 相当額）の助成を実施。
4	地区助成事業 （総務課）	16,663 【17,400】	<ul style="list-style-type: none"> ・地区が近隣社会の連帯感に基づいて快適で豊かな日常生活を送ることを目的として地区集会所等の施設整備事業を実施する場合、当該地区に対して「熊取町地区集会所等施設整備事業補助金（上限 120 万円）」を交付する。 ・老人憩の家併設地区公民館の耐震化を進めるため、耐震改修に特化した「熊取町地区集会所等耐震化補助金（上限 1,500 万円）」を交付する。 	○和田区公民館改修工事 工事費 2,100 千円 町補助金 1,050 千円 ○朝代区公民館改修工事 工事費 1,227 千円 町補助金 613 千円 ○大宮区会館建替工事 工事費 32,157 千円 町補助金 15,000 千円

（３）防犯・交通安全・消費生活

	事業名 （所管課）	決算額 【予算現額】 （千円）	事務事業概要	事業内容・成果及び実施状況
5	防犯事業 （自治・防災課）	31,455 【32,146】	・犯罪の抑止、防犯意識の醸成を図るため、自主的な防犯活動の支援を行うことにより、全ての住民が安全で安心して暮らせるまちづくりを進める。	○「安全なまちづくり大会」 （泉佐野警察署管内1市2町輪番で開催R6年度は泉佐野市で開催） 式典の他、防犯活動紹介、防犯動画ほか ○「熊取町安全なまちづくり推進協議会総会」の開催 ○「熊取町安全パトロール隊」による地域パトロールの実施 <ul style="list-style-type: none"> ・実施回数 総合計 242日（うちボランティア参加60回） 日中 212日（うちボランティア参加29回） 早朝 16日 夕刻 24日 夜間 24日（うちボランティア参加19回） ○泉佐野警察署等関係機関との連携によるパトロールの実施

				<ul style="list-style-type: none"> ・泉佐野警察署との情報交換及び合同パトロール 2回 (わんわんパトロール・レディース防犯含む) <p>○防犯カメラの適正管理 (町設置防犯カメラ150台)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・泉佐野警察署と協定締結による防犯カメラの適切な使用 <p>○防犯灯の設置及び維持管理</p> <p>※R7からは、防犯灯に係る電気代相当額補助は自治振興交付金として交付</p> <p>○特殊詐欺対策機器貸与事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・高齢者をターゲットとした特殊詐欺が増加していることから、65歳以上の高齢者を対象に、特殊詐欺対策機器を30台購入し貸与事業を実施した。(貸出実績17台)
6	消費生活対策事業 (産業振興課)	4,544 【5,432】	<ul style="list-style-type: none"> ・消費者教育や情報提供を推進するとともに、被害の拡大防止のための講演会を開催するなど、消費者保護を推進する。 ・消費者問題に対する相談体制を強化する。 	<p>○消費者月間における啓発講座の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開催日 令和7年5月22日、29日 ・参加者 9名 ・テーマ うまい話ってほんまにある！？～あるかも…と思ったらもうおしまい？？～ <p>○消費力向上を目的としたミニ講座の実施</p> <p>【冬】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開催日 令和8年3月18日、3月24日、3月30日 (全3講座) ・参加者 13名 ・テーマ テレビ・ネットショッピング おトク！飛びつきたい！結果ケガの元！？～あなたの財産、そんなに減らして大丈夫？！～ <p>○小学5年生を対象とした講座の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・テーマ 「気をつけて！ネット・スマホの落とし穴！」～知って！学んで！賢い消費者になるために～ ・対象者 小学生404人 <p>○消費生活センターの開設</p> <ul style="list-style-type: none"> ・消費生活相談の実施 4月～10月 (第1、3月・火～金) 午後1時～5時 11月～3月 (月～金) 午後1時～5時 ・年間相談件数：285件 ・消費生活特別相談 (弁護士対応) 令和7年5月29日：1件 令和8年3月30日：1件 <p>○各種啓発冊子の作成</p> <ul style="list-style-type: none"> ・若者向け消費者問題啓発用リーフレット「あま～い誘いにご用心」500部

				<ul style="list-style-type: none"> ・中学生向けリーフレット「中学生のかしこい消費生活」370部 <p>○関係部署との連携</p> <ul style="list-style-type: none"> ・消費生活問題を多様な関係者で重層的に支援する体制づくり（地域共生ネットワーク構築会議）に、消費生活相談員らが参画し、福祉分野等も関係すると考えられる消費生活相談のケースの情報共有と対応策の検討を行った。
7	交通安全対策事業 （道路公園課）	5,823 【9,177】	<ul style="list-style-type: none"> ・交通安全意識と交通マナーの向上、道路交通環境の安全性の確保、交通事故防止に努める。 	<p>○熊取町「交通事故をなくす運動」推進本部事業活動の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・交通安全教室の実施（対面教室） 町立中学校2校・町立小学校5校・町立保育所3施設・民間保育園4施設・認定子ども園2施設・幼稚園1施設 ・春・秋の全国交通安全運動期間中の啓発活動の実施 駅前広場や主要交差点に横断幕、のぼり旗を設置。 ・浪商学園・泉佐野警察・熊取町によるマナーアップ作戦連絡会による交通安全指導の実施 <p>○高齢者運転免許自主返納支援の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・満65歳以上の方で、運転免許の全部を有効期限内に自主返納した方及び運転免許を失効してから5年以内に運転経歴証明書の交付を受けた方に、有効期間5年間の町内循環バスの無料定期乗車券を交付（124人）
8	放置自転車対策事業 （道路公園課）	8,605 【8,668】	<ul style="list-style-type: none"> ・駅前放置自転車等への街頭指導、定期的な移動、返還を行う。 	<p>○街頭指導・移動業務及び返還業務</p> <p>委託先：公益社団法人熊取町シルバー人材センター</p> <p>移動台数（自転車 49台 バイク 10台）</p> <p>返還台数（自転車 15台 バイク 1台）</p>

(4) 防災

	事業名 (所管課)	決算額 【予算現額】 (千円)	事務事業概要	事業内容・成果及び実施状況
9	防災事業 (自治・防災課)	24,220 【28,816】 (明許繰越) 1,894 【2,035】	・ 自主防災組織の育成及び支援を実施するとともに、自主防災組織訓練の活動を支援する。	<p>○自主防災組織等の活動支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 住民の自主的な防災活動の促進と地域防災力の充実強化を推進するため、自主防災組織による訓練を実施した（自主防災組織：訓練実施組織数 35 組織、実施回数 57 回、参加人数 4,082 人、その他の団体：実施団体数 1 団体、実施回数 1 回、参加人数 145 人） <p>○総合防災訓練</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 住民参加のもと、大規模災害を見据えた総合防災訓練を実施。防災についての知識及び行動力を身につけ、自助・共助の意識向上を図ることを目的とした緊急地震速報、緊急速報メール・シェイクアウト訓練、職員安否確認訓練、災害対策本部設置訓練、指定避難所開設・運営訓練を実施した。 (住民参加人数 2,718 人) なお、第 1 部は住民参加型訓練、第 2 部は消防防災フェアを開催予定であったが、第 2 部は雨天の為中止。 <p>○自主防災組織連絡協議会の開催</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 自主防災組織の連携を高め、相互の連絡調整を図ることにより、地域の防災体制の充実強化に寄与することを目的とした協議会を開催 (R7.6.26、8.21) <p>○地区別自主防災マニュアル等の作成促進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 発災時における自助、共助、公助を原則として、地域における防災力の充実強化を推進するための自主防災マニュアル及び校区別避難所運営マニュアルが作成された。 ・ R7 年度末までの自主防災マニュアル作成数 20 組織 ・ 校区別避難所運営マニュアルの作成促進 北小学校区 令和 5 年度作成済 南小学校区 令和 7 年度作成済 東小学校区 作成に係る三者会議実施 <p>○防災講演会『防災士が知って役立つ「気象・地震のお話」』の開催 (R8.3.15)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 今回は令和 8 年 5 月から運用開始となる新しい防災気象情報や最新の防災情報について、町で養成した防災士を始め、自主防災組織の担当者等に対し、防災講演会を開催した。 講師：大阪管区气象台

				<p>参加者：91人（うち防災士27人）</p> <p>○防災行政無線長寿命化</p> <ul style="list-style-type: none"> ・Jアラートのシステム更新に伴う防災行政無線親局設備の長寿命化改修業務（Jアラート自動起動装置、Jアラート受信機等の改修の実施）（明許繰越） <p>○簡易組み立て式トイレ（8基整備）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・指定避難所8箇所に簡易組み立て式トイレを2基ずつ整備（令和7年度整備実績：町整備5基、大阪府整備3基） <p>未整備の5基については、令和8年度以降、大阪府が整備予定</p>
10	消防団運営事業 （自治・防災課）	15,742 【18,203】	・消防団装備等の計画的な整備及び適正な維持管理を行うとともに、消防団員の災害対応能力の向上を図る。	<p>○消防団員訓練の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・消防車両や積載ポンプ、資機材を用いて消防訓練を行うとともに、消防学校の教育訓練に参加し消防団員の技術力の向上を図った。 <p>消防訓練：非常招集訓練、火災予防運動特別消防訓練 消防学校教育訓練：基礎教育課程、幹部課程、特別技術講習</p> <p>○消防団員の健康増進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・消防団員の健康管理のため健康診断を実施した <p>○消防出初式の実施</p>
11	消防施設管理事業 （自治・防災課）	1,494 【1,541】	・消防団各分団の防災資機材を充実させ、分団車両及び分団器具庫を適正に管理し、消防力強化を図る。	<p>○消防団装備等の充実</p> <p>○消防団車両の法定定期点検の実施</p> <p>各分団車両とも年2回の点検を実施した。</p>
12	泉州南消防組合運営事業 （自治・防災課）	616,934 【632,737】	・泉州南消防組合として広域での消防業務を行い、消防力の強化を図る。	○泉州南消防組合への負担金の支出
13	河川一般事務経費 （下水道河川課河川農水室）	1,180 【1,187】	・土砂災害等における連携協力に関する協定書に基づく予防対策業務として土砂災害等アドバイザー業務を実施する。	<p>○土砂災害等技術アドバイザー業務</p> <p>平常時からの土砂災害の未然防止や宅地防災の対策のため、「土砂災害等における連携協力に関する協定書」に基づく予防対策業務として実施。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・現地調査 2回 土砂災害の可能性がある箇所等の現地調査 ・住民向け宅地地盤相談会 1回 相談者1名 ・電子メールによる相談 1件 <p>委託先：一般社団法人地盤品質判定士会</p>

14	ため池等整備事業 (下水道河川課河川農水室)	47,115 【51,172】	<ul style="list-style-type: none"> ・ため池・水路等の修繕を行い、ため池・水路等の適正な維持管理を行う。 ・大規模地震に備え、貯水量が多く、下流への影響が高いため池について、大阪府の耐震診断の結果に基づき、今後の対策を検討する。 	<p>○馬谷池耐震対策工事 (R7-I)</p> <p>大阪府が実施した、ため池耐震診断結果で耐震性能を有していないことが判明した、ため池の耐震対策工事を実施。</p> <p>○柿谷池他侵入防止柵修繕工事 (R7-I)</p> <p>フェンスが経年劣化により破損していることから、ため池への転落事故防止のため安全対策を実施。</p>
15	河川維持事業 (下水道河川課河川農水室)	①36,493 【56,313】 (明許繰越) ②53,342 【65,071】	<ul style="list-style-type: none"> ・大雨時の河川の溢水、護岸の崩壊を未然に防止するため、河川の河床整備、河川法面の修繕等を行う。 	<p>①○準用河川見出川左岸河川法面修繕工事 (R6-I)</p> <p>小垣内地区において令和5年6月の梅雨前線豪雨により被災した準用河川見出川左岸の河川法面の安定化工事を実施。</p> <p>②○準用河川見出川河床整正工事 (R7-I)</p> <p>若葉地区において準用河川見出川の流水により洗掘または堆積した河床の整正を行い護岸崩壊を防ぐ工事を実施。</p> <p>②○普通河川見出川護岸修繕工事 (R7-I)</p> <p>小谷、高田地区において自然護岸及び既存護岸擁壁が浸食により洗堀された護岸の安定化を図るため、修繕工事を実施。</p> <p>②○普通河川雨山川護床修繕工事 (R7-I)</p> <p>成合地区において河床が経年劣化により破損し洗堀された河床の安定化を図るため、修繕工事を実施。</p> <p>②○普通河川和田川立木伐採業務 (R7-I)</p> <p>和田地区において河川敷及び水路法面に繁茂している雑木、竹等の流水阻害防止と護岸法面保護を目的として立木伐採を行い、河川の適正な維持管理を実施。</p> <p>②○普通河川雨山川法面修繕工事 (R7-I)</p> <p>美熊台地区において河川法面の既設排水施設や張りブロックが、経年劣化により損傷し、雨水の適切な排除が阻害されていることから、適正な雨水排水による河川法面の安定化を図るため、修繕工事を実施。</p>
16	浸水対策事業 (下水道河川課河川農水室)	10,313 【11,011】	<ul style="list-style-type: none"> ・大雨時における浸水被害地域の浸水原因を調査するとともに雨水排水施設等の改修を進め、地域の浸水被害の防止に努める。 	<p>○五門西地区浸水対策測量設計業務 (R7-I)</p> <p>雨水排水能力が不足している既水路の断面に必要な測量設計業務を実施。</p>

17	感染症対策事業 (健康・いきいき高齢課)	8 【15】	・一般社団法人泉佐野薬剤師会と締結している「災害時の医療救護に関する協定書」に基づき、発災時における円滑な医薬品等の供給と確保に備え、流通在庫を活用した医薬品等の備蓄に係る委託契約を締結する。	○【新規】令和7年10月1日、一般社団法人泉佐野薬剤師会と「熊取町災害時救急医薬品等備蓄業務委託契約」を締結し、災害時における円滑な医薬品等の供給と確保体制の強化を図った。
----	-------------------------	-----------	--	--

(5) 男女共同参画・多文化共生 (6) 平和・人権

	事業名 (所管課)	決算額 【予算現額】 (千円)	事務事業概要	事業内容・成果及び実施状況
18	平和推進事業 (人権・女性活躍推進課)	2 【66】	・非核平和の意識高揚のため、多くの住民が平和について考える機会を提供する。	○「平和パネル・ポスター展」の開催 ・開催日 令和7年8月2日～28日 ・場 所 熊取図書館 ・内 容 平和に関するパネルと町内小・中学生が平和をテーマに描いたポスターを展示 ○ふれ愛映画会 ・開催日 令和7年8月2日 ・場 所 熊取図書館2階ホール ・内 容 平和に関するアニメを2回上映 ・参加者 延べ41人
19	人権啓発事業 (人権・女性活躍推進課)	2,629 【3,948】	・各種団体と街頭啓発や講演会等に取り組み、住民へ向けた周知・啓発を行う。また、人権侵害事象の早期発見、防止に向け、各種団体と連携を図る。年々複雑多様化する人権課題の解消に向け、住民の人権に関する意識の現状や変化などを調査するとともに、人権に関する教育・啓発活動により、人権が尊重されるまちづくりをめざす。	○【新規】人権に関する意識調査 年々複雑多様化する人権課題の解消に向け、住民の人権に関する意識の現状や変化などを把握する事を目的に実施。 ・調査期間 令和7年10月22日～11月28日 ・調査対象 18歳以上の住民2,000人 ・有効回答率 41.1%・822件 ○人とひと・ふれ愛の集い ・講演会「笑いと情けが人の輪を広げる」講師 落語家 林家 染二 ・開催日 令和7年11月30日 ・場 所 すまいるズ煉瓦館コットンホール ・参加者 45人 ○ふれ愛映画会

				<ul style="list-style-type: none"> ・開催日 令和7年8月2日 ・場 所 熊取図書館2階ホール ・内 容 人権啓発に関するアニメ及びドラマを上映 ・参加者 延べ62人 <p>○「人権ポスター展」の開催</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開催日 令和7年11月29日～12月25日 ・場 所 熊取図書館 ・内 容 町内小・中学生が人権をテーマに描いたポスターを展示 <p>○人権相談の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・毎月第1・3・4木曜日 午後1時～3時 ・相談件数 30件 <p>(第2木曜日は、人権擁護委員による人権相談)</p> <p>○人権啓発広報紙「しあわせへの道」の発行</p> <ul style="list-style-type: none"> ・発行回数 年2回(5月・12月) ・配布先 全戸配布、窓口に設置 ・発行部数 16,500部
--	--	--	--	--

大綱2 まちに愛着を持てる、たくましく生きる力を持つ子どもが育つまちをめざします

(7) 子育て

	事業名 (所管課)	決算額 【予算現額】 (千円)	事務事業概要	事業内容・成果及び実施状況
20	子育て支援事業 (こども育成課)	58,037 【58,852】	・住民と行政の協働による子育て支援のネットワーク化を推進する。	<p>○地域子育て支援拠点事業（委託事業）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ぷらっつ 週4日開催、 延べ参加者数 大人1,838人 子ども1,948人 合計3,786人 ・であいの広場 週4日開催 延べ参加者数 大人1,636人 子ども2,030人 合計3,666人 <p>○「ファミリー・サポート・センター」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・会員数391人（依頼会員221人、協力会員142人、両方会員28人） サポート実績422件 <p>○ホームスタート事業の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・訪問家庭件数32件 ・オーガナイザー4人、ホームビジター35人 <p>○「赤ちゃんの駅（搾乳マーク）」登録施設</p> <ul style="list-style-type: none"> 令和7年度末時点登録施設数 24か所 (公共施設13、民間保育所・認定こども園5、その他6) ・広報及びホームページで登録施設随時募集 <p>○子どもの権利に関する条例（令和4年4月施行）に伴う周知・啓発</p> <ul style="list-style-type: none"> ・啓発リーフレットの配布（各小中学校） ・「くまとり元気こどもまつり」でミニワークショップ等による啓発（1回）
21	児童相談事業 (児童福祉総務費) (こども育成課)	11,569 【14,366】	・虐待等の早期発見、適切な支援や専門的相談の実施及び保育所、幼稚園、学校等子どもに関わる機関の相談対応力の向上も図りながら、0～18歳までの子どもの健全育成と家庭状況の改善を行う。	<p>○子ども家庭相談の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・相談実件数 566件 <p>○専門相談の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・発達相談：62回、ことばの相談：16回、 ・運動機能相談：18回、医師の相談：12回実施 ※学校教育課と連携協力して実施 <p>○保育所・幼稚園・小中学校・学童保育所巡回相談の実施（町立保育所 年2回、民間保育園および幼稚園 年2回、小・中学校 年3回ずつ、学童 年2回）</p> <p>○児童虐待防止スーパーバイザーの配置（2人）</p>

				<p>○関係機関との個別ケース検討会議（67回）</p> <p>○家庭児童相談システム（情報共有システム）の活用</p> <p>・健康管理システム専用パソコン賃借等</p>
22	児童相談事業 （予防費） （こども育成課）	827 【851】	<p>・子どもと家庭の様々な相談にきめ細かく対応し、発育・発達のおくれ、疾病及び虐待等の早期発見・早期支援により、子どもの成長発達を保障する。</p>	<p>○医師による相談（小児科医 小児神経専門医 広汎性発達障がい専門医による相談）の実施</p> <p>・相談者数 39人（内5名すこやか健診）、17回（内5回すこやか健診）</p> <p>○心理相談（発達相談員による相談）の実施</p> <p>・相談者数 327人、167回</p>
23	母子保健事業 母子保健一般事務経費 （こども育成課）	<p>①72,824 【93,447】</p> <p>②25,882 【27,040】</p>	<p>・不妊・不育治療費の助成、適切な妊婦健診、妊婦歯科健診の受診勧奨及び必要時保健師等による訪問を行い、必要な知識の提供及び保健指導を行うことにより、妊娠期から出産後まで切れ目のない支援を行う。</p> <p>・各種乳幼児健康診査や育児相談等を通し、子どもの疾病や育児不安などの早期発見や支援を行うとともに、各種教室を通じ、食事の大切さを啓発する等食育を推進し、健康的な食生活への支援を行う。</p>	<p>○不妊・不育治療費助成事業の実施</p> <p>・旧制度（経過措置） （一般不妊：18件、生殖補助医療（特定不妊）：26件、不育：1件）</p> <p>・新制度 （不妊・不育治療 39件）</p> <p>○妊産婦健診助成の実施</p> <p>・妊婦健診：利用者実人数 350人、利用回数 延べ2,712回</p> <p>・産婦健診：利用者実人数 250人、利用回数 延べ471回</p> <p>・妊婦歯科健診：受診人数 71人（対象者数212人、実施率33.5%）</p> <p>○産後ケア事業</p> <p>・利用者実人数 28人（ショートステイ延べ50泊、・デイサービス延べ12回、【新規】アウトリーチ延べ18回）</p> <p>○産前・産後ヘルパー派遣事業</p> <p>・利用者実人数 4人</p> <p>・利用回数延べ 43回</p> <p>○「こんにちは赤ちゃん訪問」事業の実施</p> <p>・助産師等による全戸訪問</p> <p>・訪問数 239人（対象者数241人、実施率99.2%）</p> <p>○産後8か月児訪問</p> <p>・訪問数 222人（対象226人、実施率98.2%）</p> <p>○出産・子育て応援ギフト事業（旧制度：経過措置）</p> <p>・出産応援ギフト 5件</p> <p>・子育て応援ギフト 48件</p> <p>○【新規】妊婦のための支援給付事業</p> <p>・このとりギフト1回目 228件</p> <p>・このとりギフト2回目 224件</p>

				<p>○乳幼児健康診査の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 4 か月児健診 244 人（受診率 98.8%） ・ 1 歳 7 か月児健診 204 人（受診率 99.0%） ・ 2 歳 6 か月児歯科健診 292 人（受診率 95.1%） ・ 3 歳 6 か月児健診 297 人（受診率 97.4%） <p>○子育てアプリ（くまっこナビ）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 登録数 2,040 件（令和 8 年 3 月末現在） ・ 乳幼児健診のデジタル問診票 848 人（実施率 81.8%） <p>○【新規】公認心理師の配置（1 人）</p>
--	--	--	--	---

(8) 保育・幼児教育

	事業名 (所管課)	決算額 【予算現額】 (千円)	事務事業概要	事業内容・成果及び実施状況
24	民間保育所等助成事業 (保育課)	1,520,994 【1,670,379】	・ 民間保育所等の適正な運営及び保育内容を支援する。	<p>○保育士就労支援金</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 町内民間園に就職した保育士に支援金を支給 対象者 53 人 5,850 千円 <p>○医療的ケア児保育支援事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 「医療的ケア児」を受け入れた民間園に対し、補助金を交付 対象者 1 人 7,924 千円 <p>○第 2 子保育料無償化（認定こども園分）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 第 2 子保育料無償化によって生じる認定こども園の保育料減収分を施設型給付費で交付 14,421 千円 <p>○第 2 子保育料無償化（民間保育所分）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 第 2 子保育料無償化によって生じる町が徴収する民間保育所分の保育料減収分（保育料減収分の一般財源の負担増） 9,484 千円 <p>○病児・病後児保育事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 貝塚市と協定を締結し、広域利用により実施 延べ利用者数 233 人 2,214 千円

				○【新規】物価高騰に対する副食費補助金 町内民間保育園等7施設 7,784 千円
25	保育一般事務経費 (保育課)	10,543 【10,810】	・ 保育課の一般事務に要する経費	○夏休みの子どもの居場所づくり事業 ・ 通常は学童保育所を利用していない小学校3年生までを対象に、保護者の就労等により夏休み期間中に保育を要する方を対象に、「保育士等が見守る安心・安全な環境で自由学習や屋内外での遊び、食事などができる居場所」を提供 3,400 千円（人件費 3,018 千円、物品借上料 182 千円、その他 200 千円）
26	保育所運営事業 (保育課)	364,209 【397,782】	・ 安全で質の高い保育を提供する。	○待機児童“ゼロ”に向けた取組みを実施 待機児童数 R7.4 月当初 0 人 ○第2子保育料無償化（町立保育所分） ・ 第2子保育料無償化によって生じる町が徴収する町立保育所分の保育料減収分（保育料減収分の一般財源の負担増） 9,612 千円 ○町立保育所施設の維持管理 <備品> ・エアコン 712 千円（東保育所2台） ・エアコン 525 千円（中央保育所1台） ・食器消毒保管庫 699 千円（中央保育所1台、北保育所1台）
27	学童保育運営事業 (保育課)	198,428 【229,462】	・ 学童保育所の適正な運営及び保育内容を支援する。	○待機児童対策 ・ 待機児童対策として中央小学校区内に新規クラブを新設し、西小学校区内に既存クラブの分室を暫定設置 待機児童数 R7.4 月当初 0 人 14,600 千円 （中央小学校区内新規クラブ 12,340 千円） （西小学校区内分室 2,260 千円） ○【拡大】学童保育所の維持管理 <備品> ・中央学童保育所 エアコン3台 1,034 千円 ○【拡大】学童保育所維持修繕工事 ・ 中央学童保育所 トイレ改修（洋式化）工事 5,755 千円 ○【新規】第三者評価の実施 学童保育事業の質の確保のため、毎年度実施しているモニタリング評価に加え、大阪府が認証した第三者評価機関による指定管理者の業務運営を評価し、基準を満たしていることを確認した。 1,600 千円

(9) 学校教育

	事業名 (所管課)	決算額 【予算現額】 (千円)	事務事業概要	事業内容・成果及び実施状況
28	①教育情報化推進事業 ②小学校教育情報化推進事業 ③中学校教育情報化推進事業 (学校教育課)	①6,899 【7,121】 ②172,981 【236,311】 ③87,419 【124,481】	・GIGAスクール構想における1人1台学習用端末の整備及び全学校の高速ネットワーク環境の整備を図る。	○【拡充】GIGAネットワーク回線の増強 ○【新規】教育情報セキュリティポリシーの策定 ○【新規】中学校への採点システムの導入 ○全小中学校に1人1台学習用端末の更新 ・クロームブック 3,775台 ○「校務支援システム」(R3導入) ○ICT支援員2名の配置 ○デジタルドリルの更新
29	小学校医療的ケア児支援事業 (学校教育課)	1,293 【2,590】	・医療的ケア児及びその家族に関する法律に基づき、熊取町立学校における医療的ケアを実施するにあたり、医療的ケア児が安全・安心に学校生活を送ることができるよう看護師を配置し、医療的ケア実施体制を構築する。	○【新規】医療的ケア児在籍校に看護師を配置 ・医療的ケア児1名の在校中に看護師1名を配置し、医療的ケアを実施 ・医療的ケア児が安全・安心な学校生活を送ることができるよう、教職員と看護師及び外部機関と連携し、支援体制を構築 ・看護師1名配置 2,590千円
30	教育支援センター事業 (学校教育課)	9,326 【10,543】	・不登校の状態にある児童生徒に対して、保護者と相談しながら、社会的自立を支援する。	○【拡充】熊取町教育支援センターを開設(週5日) ・児童生徒の学びの場や居場所となっている。 ・申込者数 26名(小学校13名、中学校13名)
31	①小学校施設整備事業 ②中学校施設整備事業 (学校教育課)	①211,839 【349,403】 ②19,802 【23,251】	・小・中学校施設・設備面において適時適切に整備を行い良好な教育環境を確保する。	①小学校施設整備事業内容 ・北小学校屋内運動場空調設備整備工事 ・西小学校屋内運動場空調設備整備工事 ・【新規】中央小学校増築(プレハブ) ・【新規】西小学校増築(プレハブ) ・【新規】熊取町立小学校LED改修等工事設計(中央小、北小、南小) ②中学校施設整備事業内容 ・【新規】熊取町立中学校屋内運動場空調設備整備工事設計
32	①小学校給食事業 ②中学校給食事業 (学校教育課)	①219,131 【224,626】 ②111,587 【111,587】	・小中学校児童生徒の給食費を無償化することにより、保護者の経済的負担を軽減する。	○小学校給食費無償化(3学期分) 23,618,925円 ○中学校給食費無償化(1年間) 48,369,475円 ○小・中学校給食費物価高騰対策 小学校分 41,912,000円、中学校分 20,680,000円

(10) 生涯学習

	事業名 (所管課)	決算額 【予算現額】 (千円)	事務事業概要	事業内容・成果及び実施状況
33	生涯学習推進事業 (生涯学習推進課)	903 【968】	・第4次生涯学習推進計画改定版の策定に伴い、生涯学習活動率の低い、20～50歳代向けの講座を開催する。 また、大規模改修を終えた、かむかむプラザの施設を利用し、料理講座など内容の充実を図る。	○熊取ゆうゆう大学 ・講座内容 輝く世代向け講座(リフレッシュヨガ、そば打ち等)、はつらつ世代講座(歴史講座、体力測定、料理教室等)、家族ふれ愛講座(料理教室、クラフト教室等)、ざっくばらんに親育ちサロン(糸かけ曼荼羅講座)、地域活動入門講座(健康づくり講座)、ジュニアチャレンジ講座(チャレンジキャンプ サマーキャンプ、ちびっこキャンプ、英語村、科学実験教室)、人とゆたかにつながる講座(聴覚障がいについて) ・実施場所 すまいるズ 煉瓦館、かむかむプラザなど (内、料理教室利用4回 文化創造室B 1回) ・開催回数 32回 ・参加者数 延べ675人
34	図書館運営事業 (図書館)	58,385 【58,972】	・まちづくりの情報拠点として機能するよう、新鮮な資料や地域資料等を幅広く収集するとともに、住民の課題解決に役立つ情報の提供に取り組む。	○図書及び雑誌等の購入 【図書】一般書3,922冊 児童書2,763冊 【視聴覚資料】音楽CD63点 【逐次刊行物】雑誌101誌 新聞8紙 ○住民への情報提供や貸出につながるような様々な資料の展示300回(うち地域(行政含む)と連携した展示86回) ○熊取電子図書館(R4導入)の運用 コンテンツ数:約32,880点 利用者数:1,696人 貸出数:6,065点 購入数:240点
35	図書館施設管理事業 (図書館)	49,792 【61,812】	・安全・快適に施設が利用できるよう、適切な維持管理に努める。	○図書館大規模改修設計委託 ○空調設備機器修繕(自動制御機器老朽化部品取替、メモリーバックアップバッテリー交換) ○防火シャッター修繕 ○1階事務室内倉庫天井漏水修繕、2階東面外壁防水修繕等

36	図書館ふれあい事業 (図書館)	351 【413】	・住民の自主的な学習、文化活動を支援するため、多様な学習機会を提供し、会議室やホールの活用を推進するとともに、子どもの育ちを支援する。	<p>○としよフェス</p> <ul style="list-style-type: none"> ・おはなしお楽しみ会（熊取文庫連絡協議会・シニア絵本の会） ・切り文字じょじょすけライブパフォーマンス ・家庭菜園のススメ（まちサロン） ・タピオ体操 ・ワークショップ「しゅうり工房」 ・キッズマジシャンによるマジックショー（エンタメ KUMATORI） ・作って遊ぼう！手作りおもちゃ（アンバマイカ） 等 <p>開催日：令和7年11月3日（祝・月） 参加人数：延約330人</p> <p>○講演会 計5回 総参加人数285人</p> <ul style="list-style-type: none"> ・共催講演会（2回）共催：くまとり読書友の会、熊取文庫連絡協議会 中盛彬が入門した貝塚の岩橋善兵衛 未来へつなぐ図書館～図書館の現在と展望～ ・文学講座（2回）協力：くまとり読書友の会 「沼る！有吉佐和子の世界」 ①やさしいハストリアン 有吉佐和子 ②有吉佐和子作品に見る防災と減災 ・文化講演会（1回）協力：大阪観光大学、くまとり読書友の会 時刻表を眺める <p>○まちサロン 計4回 総参加人数163人</p> <ul style="list-style-type: none"> ・家庭菜園のススメ
37	読書活動推進事業 (図書館)	341 【393】	・子どもの読書活動を推進するとともに、子育て支援事業を行う住民等への支援を行う。	<p>○ブックスタートの実施（毎月乳幼児4か月児健診時） 245人にブックスタートパックを手渡す</p> <p>○第13回図書館を使った調べる学習コンクール開催 応募人数 329人</p> <p>○ブックガイド「ほんのもり」（低・中・高学年、中学生向け4種類、学校司書と協同発行）作成。全校児童・生徒に配布。</p> <p>○研修会「わらべうた～子どもも大人も楽しもう」 開催日：令和7年12月5日（金） 参加人数：58人</p>

(11) 文化・芸術

	事業名 (所管課)	決算額 【予算現額】 (千円)	事務事業概要	事業内容・成果及び実施状況
38	大阪・関西万博関係事業 (企画財政経営課)	1,666 【7,450】	・大阪・関西万博において、次代を担う子どもたちが最先端の技術やサービス等に直接触れる体験により、将来に向けて夢と希望を感じ取ってもらうため万博の入場券を配布する。	○大阪・関西万博に係る子ども無料招待 ・高校生 133 枚 ・園児～中学生 847 枚
39	文化ホール運営事業 (生涯学習推進課)	22,368 【22,463】	・優れた文化芸術公演を行うとともに、住民の日ごろの活動成果を発表する機会や場の提供を行い、町民文化の活性化を図る。	○文化公演事業 計 14 事業 総来場者数 3,822 人 ・音楽公演 (4 公演) スーパーキッズオーケストラコンサート、 KUMATORI Music Night2025、うらら姉妹による音楽の花束 ほか ・演芸公演 (3 公演) 伝承横山音頭大会、桂南光・吉弥二人会、 よしもとお笑いライブ in くまとり ・キターネシアター (映画) (2 公演) お終活 熟春!人生百年時代の過ごし方、異動辞令は音楽隊! ・住民参加型公演 (4 公演) スタインウェイリレーコンサート、生バンドカラオケ ほか ・子ども向け公演 (1 公演) 11 ぴきのねこ ○アーティストバンク制度 ・登録者 22 組 ※令和 8 年 3 月末時点 ・利用件数 4 件 ○熊取吹奏楽団の活動支援 ・指導者 2 名の派遣 のべ 67 回

40	公民館運営事業 (生涯学習推進課)	11,847 【12,731】	・各種講座事業を実施し、住民の教養の向上、健康の増進、情操の純化を図る。また町民文化祭を開催し、日頃の活動の成果を発表する機会を提供する。	○公民館講座（熊取ゆうゆう大学）事業 料理講座（6講座）、子ども向け講座（8講座）、教養講座（6講座）、親子向け講座（1講座）、資格取得対策講座（2講座） 計23講座 ・実施場所 かむかむプラザ ・開催回数 74回 ・参加者数 延べ989人 ○まなびのルーム（自習室）の設置 ・利用者数 7,241人（昨年度比+49%） （小学生327、中学生1,878、高校生3,533、大学生689、一般814） ○町民文化祭 ・開催日 令和7年11月1日（土）、2日（日） ・来場者 1,516人（プログラム配付数） ・出品者 舞台発表 19組 276人 作品展 42組 294人 模擬店 6組 102人 体験コーナー 4組 45人 計717人
41	文化財保護事業 (生涯学習推進課)	1,710 【2,239】	・町内文化財の保存と活用を図る。	○【新規】文化財保存活用地域計画の作成 ・文化財保護審議会による審議 8/19、3/10 ・文化庁との協議 10/29 ○【新規】降井家住宅の詳細調査 ・国の重要文化財への追加指定に向けた取り組み 調査担当 熊取町教育委員会、大阪府教育委員会 立命館大学 大場修教授 大阪芸術大学 小出祐子准教授 ○【拡大】日本遺産「葛城修験」（降井家住宅）の普及啓発 ■葛城修験日本遺産活用推進協議会との連携による説明看板の設置 ■降井家書院一般公開（葛城修験の紹介パネル展） 開催日 令和7年11月1日 来場者 36名 ○重要文化財中家住宅の一般公開と貸出し（通年） ・来館者数 7,661人 ・貸出件数 32件 ○町内重要文化財の一般公開

				<ul style="list-style-type: none"> ・開催日 令和7年11月1日、2日 ・来場者 中家住宅 1,516人(11/1、11/2) 降井家書院 36人(11/1)(再掲) 来迎寺本堂 10人(11/2)
42	中家住宅運営事業 (生涯学習推進課)	360 【520】	・各種文化事業を行い、住民の文化の活性化を図る。	<ul style="list-style-type: none"> ○大衆演芸ちんどん屋公演 <ul style="list-style-type: none"> ・開催日 令和8年3月20日 ・来場者 180名 ○くまとりドキドキ博物館(補助事業) <ul style="list-style-type: none"> ・開催日 令和7年11月1日、2日 ・内 容 降井家文化財案内、山野草教室、藍染体験、茶会、縁日 ・参加者 500人 ・主 管 くまとりドキドキ博物館実行委員会
43	熊取交流センター運営事業 (生涯学習推進課)	462 【513】	・歴史資料の展示や各種文化事業を行い、住民の文化の活性化を図る。	<ul style="list-style-type: none"> ○交流ホールコンサート vol.34 <ul style="list-style-type: none"> ・開催日 令和7年9月28日 ・演者 大土義信氏(アコースティックギター) オカリナクラブテディベア(オカリナ) ・来場者 32人 ○くまとりクリスマスデコレーションの実施 <ul style="list-style-type: none"> ・実施期間 令和7年12月1日～25日 ・煉瓦館をイルミネーションライトで飾り付けたほか、保育所作品展を実施 ・体験ホールには子ども向けのダンボール迷路を設置 ・来場者 3,548人 ○クリスマスコンサート <ul style="list-style-type: none"> ・開催日 令和7年12月21日 ・演者 Trio the Bears(独唱・ピアノ演奏) ・来場者 82人 ○藍染め体験事業 <ul style="list-style-type: none"> ・実施期間 令和7年6月～11月 ・体験講座 46名(10講座) ・一般体験 19名

大綱3 だれもがいつまでも健康でいきいきと活躍できるまちをめざします

(12) 健康・長寿 (13) 保健・医療

	事業名 (所管課)	決算額 【予算現額】 (千円)	事務事業概要	事業内容・成果及び実施状況
44	タピオステーション等推進事業 (健康・いきいき高齢課)	一般会計 7,622 【8,751】 介護保険 特別会計 199 【271】	・高齢者を年齢や心身の状況等によって分け隔てることなく、住民主体の通いの場が継続的に拡大していくような地域づくりを推進するとともに、地域においてリハビリテーション専門職等を活かした自立支援に資する取り組みを推進し、要介護状態等となることの予防を推進する。	○住民運営の通いの場「タピオステーション」の立ち上げ ■立ち上げ実績 R7は、1か所出前講座を実施し、R8に1か所立ち上げ支援実施予定。 ・R7末時点 30カ所立ち上げ ■支援内容 ・継続支援として、専門職や「タピオステーション応援団」(よしもと若手芸人(15か所)・町内大学の学生実習(13か所)等)、効果測定のための体力測定(30か所)を実施。 ・タピオステーション等運営支援補助金を活用し、活動の継続支援や資材等購入支援を行った。(23か所)
45	子ども等予防接種事業 (こども育成課)	80,268 【101,555】	・感染症及びまん延を予防する。	○風しんワクチン等接種費用助成事業の実施 ・対象者 風しん抗体検査の結果、抗体を保有していないと判定された人のうち、妊娠を希望する女性の配偶者・同居者、妊婦の配偶者・同居者 ・助成者数 39人 ○風しんの追加的対策(第5期定期接種) ・予防接種実施人数: 1人(経過措置) ○HPV(ヒトパピローウイルス)予防接種の積極的勧奨 ・定期接種対象(H26年生まれ、新小6相当女子)192人※小5年度末に送付

(14) 運動・スポーツ

	事業名 (所管課)	決算額 【予算現額】 (千円)	事務事業概要	事業内容・成果及び実施状況
46	①体育施設維持管理事業 ②体育施設維持管理事業 (通次繰越) (生涯学習推進課)	①198,957 【201,282】 ②175,560 【175,560】	・総合体育館の非構造部材の耐震化や雨漏り対策等の大規模改修工事を実施する。	○熊取町立総合体育館整備工事 ・請負業者 株式会社マツダ・シティーズ ・契約額 889,218,000円 ・契約期間 令和7年6月26日～令和9年1月29日 ・内容 非構造部材の耐震化、雨漏り対策、トイレ洋式化など

47	総合体育館運営事業 (生涯学習推進課)	95 【128】	・総合体育館の指定管理者を公募し、選定委員会において選定を行う。	○総合体育館等指定管理業務の公募及び選定 94,975 円 ・指定管理者 熊取町健康・交流サポーターズ ・委託期間 令和 8 年 4 月 1 日～令和 13 年 3 月 31 日(5 年間) ・委託施設 総合体育館、町民グラウンド、町民グラウンド内テニスコート
48	学校部活動地域連携事業 (生涯学習推進課)	84 【130】	・住民のスポーツ振興と健康づくりの促進に寄与するとともに、広域的な交流機会を提供する。	○部活動体験教室の実施 45,000 円 ・熊取町卓球連盟の協力による卓球部体験教室の実施 3 中学校において計 9 回実施 ○熊取町部活動指導認定プログラム受講助成金 38,500 円 ・計 2 件の交付申請あり

(15) 高齢者福祉

	事業名 (所管課)	決算額 【予算現額】 (千円)	事務事業概要	事業内容・成果及び実施状況
49	①タピオステーション 等推進事業 ②高齢者福祉事業 (健康・いきいき高齢課)	介護保険 特別会計 ① 60 【60】 ② 550 【1,000】	・加齢等による聴力機能の低下への気づきを促すとともに、日常生活に支障のある高齢者に対し、補聴器の購入に要する費用の一部を助成することにより、高齢者の積極的な社会参加及び地域交流を促進します。	○【新規】言語聴覚士による聞こえの相談 ・開催回数：5 回 相談件数：16 名 ○【新規】高齢者補聴器購入費用助成 対象者：以下の条件を全て満たす者 ・65 歳以上の町民 ・非課税世帯または生活保護受給世帯で、町税等の滞納のない世帯の者 ・難聴のため補聴器の装用が必要であると医師が認めた者 ・身体障害者手帳（聴覚障害に係るものに限る。）を所持していない者 補助率：1/2（上限 25,000 円）（1 回限りの助成）助成件数：22 件
50	老人憩の家維持管理事業 (健康・いきいき高齢課)	7,274 【7,355】	・高齢者に対し教養の向上やレクリエーション等のための場を提供し、もって高齢者の心身の健康の増進を図ることを目的とする老人憩の家の適正な維持管理を行う。	○老人憩の家併設地区集会所の耐震化 ・高齢者の交流およびレクリエーション等の場を確保する大宮区地区集会所の竣工に伴い、耐震化が必要であった旧大宮老人憩の家を用途廃止のうえ、区と譲与契約を締結した。

51	介護予防・生活支援サービス事業 (介護保険課)	78,672 【83,729】 介護特会 78,313 【83,250】 一般会計 359 【479】	<ul style="list-style-type: none"> ・下記サービス・資源を利用し、自立支援、重度化防止につなげる。 ○通所型サービス事業 <ul style="list-style-type: none"> ・現行相当サービス ・緩和型サービス A ・通所型サービス C ○訪問型サービス事業 <ul style="list-style-type: none"> ・現行相当サービス ・緩和型サービス A ・訪問型サービス C ○介護予防ケアマネジメント 	<ul style="list-style-type: none"> ○訪問型サービス 1,361 件 <ul style="list-style-type: none"> ・現行相当サービス：1,124 件 ・緩和型サービス A：234 件 ・訪問型サービス C：3 件 ○通所型サービス 2,128 件 <ul style="list-style-type: none"> ・現行相当：1,311 件 ・緩和型 A：817 件 ○ふれあい元気教室（通所型サービス C） <ul style="list-style-type: none"> ・要介護（要支援）新規申請窓口受付時の申請者の現状を把握するための窓口シートを導入し、個々の状態に応じた説明・支援を行った。 ・短期集中予防型訪問サービスや教室に携わる専門職及びケアマネジャーによる自立支援型地域ケア会議を組み合わせ介護予防・自立支援として実施した。 ・令和 5 年度より、年間 3 クール制から随時受入ができるように体制整備を行い、理学療法士、健康運動指導士等の専門職による運動指導、口腔・栄養面の指導により生活機能向上を図った。 利用者：実人数 21 人 延べ人数 29 人 ・専門職の同行訪問を実施することにより、利用者一人ひとりの生活課題を明確にすることで教室修了者の多くは生活機能が向上し介護サービスを利用せず暮らすことができおり、タピオステーションなどの地域の多様な資源に繋ぐことができた。 同行訪問実施件数：40 人 ・【新規】ふれあい元気教室の利用者を増やし、元気な高齢者を増やすことで、介護認定率を抑えることを目的として、教室利用者で、介護保険サービスを利用していない方を対象に、修了後 3 か月後ケアマネジャーが訪問にて生活機能の評価を実施する。実施したケアマネジャーに 500 単位（5,000 円相当）のインセンティブを付与した。 インセンティブ付与：7 人
52	一般介護予防事業 (介護保険課) (健康・いきいき高齢課)	8,215 【9,015】	<ul style="list-style-type: none"> ・要介護・要支援状態にならないよう支援する。 	<ul style="list-style-type: none"> ○みまもりアンケート <ul style="list-style-type: none"> ・地域の実情に応じ効果的かつ効率的に収集した情報を活用するため、一人暮らしや閉じこもり等の何らかの支援を要する者を早期に把握し、見守り支援や介護予防活動等の必要な支援を行う。令和 7 年度の対象地域：東小校区 ・対象者：①65 歳以上のひとり暮らし高齢者 302 人 ②75 歳以上の高齢者 546 人 ・アンケート対象者：848 人 ・回収率 73.5% ・アンケートの結果により総合事業案内：250 人 ・地域包括支援センターへの情報提供者数：8 人

53	包括的支援事業 (介護保険課)	58,055 【63,801】 介護特会 20,281 【25,906】 一般会計 37,774 【37,895】	・医療と介護の連携を強化し「地域包括ケアシステム」の構築を図る。	<p>○地域包括支援センター業務委託</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域包括ケアシステムの中核を担う地域包括支援センターの機能強化を図るとともに、事業評価による事業の質の向上を行った。 <p>○熊取町医療介護ネットワーク連絡会（ひまわりネット）の開催（年4回／うち1回研修会） 会員数：174人</p> <ul style="list-style-type: none"> ・連絡会の取組内容：自立支援について 感染症対策について（専門職研修会） ・住民向け講演会のテーマ 「誤嚥を防いで肺炎を予防しよう！基礎知識と予防法」 参加人数：住民60人 専門職6人 <p>○医療介護ネットワーク検討委員会の開催（年2回：5/27 9/30）</p> <p>○認知症施策の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・認知症施策検討委員会の開催（年1回：8/26） ・徘徊高齢者等 SOS ネットワーク支援事業の実施 事前登録者数52人 協力者、協力機関178件（R8.3末現在） ・見守り QR コードシール 登録者に持ち物や衣服、靴などにつけることができる QR コードを配布し行方不明者の早期発見につなげる「見守り QR コードシール」の配布 R7:37枚 ・認知症カフェ（通称ひまわりカフェ）の実施6回 その他8回 カフェに取り組む団体数 3団体 ・認知症初期集中支援チームの活動 相談支援件数：41件 チーム員会議：12回 ・認知症チェックシステム利用実績（令和3年度から導入） 家族用1,622人 本人用1,675人 ・チームオレンジの活動 チームオレンジとは、認知症のある方とボランティアをつなぐ仕組みのことで、認知症カフェやキッズサポーター養成講座の協力を行った。 <p>○見守りネットワーク協力事業者：51件（R8.3月現在）</p> <p>○生活支援体制整備事業の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> ・生活支援・介護予防サービス協議体の開催（1回：3/10） ・買い物支援ネットワーク連絡会の開催（1回：1/16）
----	--------------------	--	----------------------------------	--

(16) 障がい者福祉

	事業名 (所管課)	決算額 【予算現額】 (千円)	事務事業概要	事業内容・成果及び実施状況
54	障がい者自立支援給付費事業 (障がい福祉課)	1,105,166 【1,123,952】	・ 障害者総合支援法に基づく障がい福祉サービスの提供を行う。	○自立支援給付事業 ・ 介護訓練等給付費：実利用人数 392 人 ・ 身体障がい者（児）補装具購入助成金：実利用人数 68 人 ・ 自立支援医療費 実利用人数：更生医療 111 人 育成医療 6 人 療養介護 2 人
55	障がい者地域生活支援事業 (障がい福祉課)	49,892 【58,343】	・ 障害者総合支援法に基づく市町村地域生活支援事業を実施する。	○地域生活支援事業実施 ・ 障害者自立支援協議会開催 2 回 ・ 福祉タクシー助成事業 タクシー券交付 実利用人数 270 人 ・ 意思疎通支援事業 派遣回数 17 回（手話 17 回、要約筆記 0 回） ・ 地域活動支援センター事業 実利用人数 19 人 ・ 訪問入浴サービス助成金 実利用人数 1 人 ・ 身体障がい者用自動車改造助成金 1 人 ・ 日常生活支援用具購入費等助成金 実利用人数 105 人 ・ 移動支援給付費 実利用人数 79 人 ・ 日中一時支援給付費 実利用人数 12 人 ・ 障がい者自動車運転免許取得助成金 0 人 ・ 【新規】令和 8 年度基幹相談支援センター開設に向けて選考委員会を設置し公募を行った。 選考委員会委員 3 人
56	児童発達支援事業 (こども育成課)	367,596 【369,095】	・ 児童福祉法に基づく障がい児通所支援サービスの提供を行う。	○障がい児通所給付事業実施 ・ 児童発達支援事業 実利用人数 55 人 ・ 放課後等デイサービス 実利用人数 156 人 ・ 保育所等訪問支援 実利用人数 18 人

(17) 地域福祉・社会保障

	事業名 (所管課)	決算額 【予算現額】 (千円)	事務事業概要	事業内容・成果及び実施状況
57	①徴収事業 ②保健衛生普及事業 ③医療費適正化事業 (国民健康保険事業特別会計) (保険年金課)	① 4,531 【4,809】 ② 15,702 【24,797】 ③ 856 【1,033】	・保険料の収納体制の整備や医療費の適正化の取り組みを推進する。	<p>①徴収事業</p> <p>○キャッシュカードを利用した口座振替受付サービスの実施 申込件数 315件 (全口座振替申込件数の74.8%)</p> <p>○納付コールセンターを活用した現年度未納者に対する電話・文書催告の実施 納付勧奨実施件数 1,650件</p> <p>○コンビニ収納の実施 納付件数 10,395件 (全納付件数の21.94%)</p> <p>○スマートフォンアプリ収納の実施 納付件数 1,867件</p> <p>○税込確保重点月間(12月)及び収納強化週間(5月)の休日・夜間収納相談窓口の開設・訪問の実施 利用件数 68件</p> <p>○毎月第2・第4木曜日の夜間収納相談窓口の開設 利用件数 23件</p> <p>○令和7年度徴収率 現年度分95.42%、滞納繰越分17.69%</p> <p>②保健衛生普及事業</p> <p>○国民健康保険被保険者健康づくり推進奨励事業(めざせ!がっちり健幸)の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「健幸で始めま賞」受賞者数 16人 ・「健幸でがっちり賞」受賞者世帯 28世帯 ・「スマホdeドック」受検者数 32人 <p>③医療費適正化事業</p> <p>○医療費通知の実施 年6回送付 計24,192件</p> <p>○ジェネリック医薬品差額通知の実施 年3回送付 計535件</p> <p>○ジェネリック医薬品希望カードの配布 6,500枚購入 納付済額のお知らせ同封</p>

58	①重度障がい者医療費助成事業 (障がい福祉課) ②ひとり親家庭医療費助成事業 (こども育成課) ③子ども医療費助成事業 (こども育成課)	①94,895 【102,867】 ②30,354 【32,076】 ③184,247 【216,843】	・福祉的配慮が必要な方々の医療費の自己負担額の一部を助成して経済的負担を軽減することで、健康の保持や福祉の増進を図る。	○助成内容 対象者に医療証を交付。1ヶ月に医療機関等1箇所につき500円までの負担有(子ども・ひとり親家庭医療は月2日まで、処方箋による薬局での負担金は不要)。助成を受けたのち、複数受診等で1ヶ月に支払った一部自己負担額の合計が3,000円(子ども・ひとり親家庭医療は2,500円)を超えた額の助成有。 ①重度障がい者医療費助成事業の実施 医療証交付者数(R8.3.31現在) 744人 ②ひとり親医療費助成事業の実施 医療証交付者数(R8.3.31現在) 825人 ③子ども医療費助成事業の実施 医療証交付者数(R8.3.31現在) 6,291人
59	未熟児養育医療給付事業 (こども育成課)	758 【1,786】	・福祉的配慮が必要な方々の医療費の自己負担額の一部を助成して経済的負担を軽減することで、健康の保持や福祉の増進を図る。	○未熟児養育医療事務の実施 ・平成25年度から権限移譲により実施 ・対象者に医療券を交付。医療費は町が医療機関(国保連等経由)に支払い、後日自己負担額を徴収。 ・医療券交付者数(R8.3.31現在) 3人 ※令和7年度給付実績は3人
60	地域共生社会推進事業 (生活福祉課)	23,137 【26,573】	・熊取町第5次地域福祉計画・熊取町第5次地域福祉活動計画に基づき、社会福祉協議会と連携し、計画の実行に取り組む。	○地域共生社会の実現に向けた重層的支援体制整備事業の実施 ・地域の相談受け止め・地域づくり事業 委託先である熊取町社会福祉協議会に2名、地域包括支援センターやさかに1名、地域づくり支援員を配置。地区福祉委員会による、いきいきサロンやタピオステーション等を活用した地域の情報収集をはじめ、地域課題を抽出し、地域で解決できる環境の整備により助け合える地域づくりを強化する事業を実施。また、アウトリーチによる地域活動への参加の中で地域の課題を収集し、適正な機関や支援につなぐことができた。 ・多機関の協働による包括的支援体制構築事業 相談支援包括化推進員を2名配置。地域から抽出される課題や問題の解決に向けて多機関との調整やコーディネートを行い、ネットワークの構築に取り組んだ。

大綱４ 住みたい、住み続けたい、いつか帰りたいまちをめざします

(18) 市街地整備

	事業名 (所管課)	決算額 【予算現額】 (千円)	事務事業概要	事業内容・成果及び実施状況
61	熊取駅西整備事業 (道路公園課)	2,684 【3,322】	・熊取駅西側において、大阪府が実施する「主要地方道泉佐野打田線」の歩道整備事業への業務支援として、泉佐野市と連携を図りながら事業用地取得を行う。	○熊取駅西整備事業の実施 ・主要地方道泉佐野打田線物件補償再算定等業務(R7-1)の実施

(19) 道路・交通

	事業名 (所管課)	決算額 【予算現額】 (千円)	事務事業概要	事業内容・成果及び実施状況
62	都市計画道路整備促進事業 (道路公園課)	－ 【33】	・広域幹線道路である大阪府都市計画道路の整備促進を図るため、各事業の推進及び早期事業化に向け国・府に対し強く要望を行う。	○事業推進及び事業化のための要望活動の実施 ・大阪岸和田南海線の事業推進 ・大阪外環状線の４車線化 ・泉州山手線の事業化 ※大阪岸和田南海線の整備状況 【第１期事業区間】 ・電線共同溝整備工事、物件調査、用地買収の実施 【第２期事業区間】 ・住吉川橋梁下部工事(右岸・左岸)、物件調査、用地買収の実施
63	道路維持事業 (道路公園課)	205,524 【223,344】	・道路舗装修繕など、道路施設の適切な維持管理を実現する。	○地域の魅力づくりプロジェクト〈熊取〉推進協議会への補助の実施 ・熊取駅周辺の緑化を行う緑化プロジェクトに対する経費の補助 ・緑化プロジェクトにおいて、植栽帯のエリアを拡大し、新規参画事業者（２者）による作庭を実施するとともに、夢広場等の既存植栽帯(11箇所)を町内造園事業者等の11者のボランティアにより手入れを実施 ○「熊取町道路橋梁長寿命化修繕計画」に基づき、老朽化対策を実施 ・平見橋橋梁修繕工事の実施 ○道路施設点検事業の実施 ・泉陽ヶ丘地下道の点検業務の実施 ○道路舗装修繕事業の実施

				<ul style="list-style-type: none"> ・「熊取町道路舗装修繕計画」に基づく優先順位により計画的に舗装修繕を実施（車道 3,834 m²） ・路面下空洞調査（10.2 km）を実施 ・令和 7 年度及び過年度実施の路面下空洞調査にて判明した空洞のうち、対応が必要な 12 箇所の空洞補修を実施 <p>○永楽ダム周辺道路防災事業の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・永楽ダム周辺道路吹付法面の点検業務の実施 ・【新規】令和 6 年度実施の永楽ダム周辺道路吹付法面点検結果に基づき、町道永楽線道路吹付法面等修繕設計業務及び修繕工事を実施
64	道路新設改良事業 （道路公園課）	6,170 【7,003】	・地域幹線道路網等の整備を行う。	<p>○【新規】町道五門久保小谷線歩道整備事業の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事業用地の取得 ・町道五門久保小谷線歩道整備他工事（R7-1）の実施 <p>【整備概要】歩道整備 延長 30m 幅員 2.5m</p>
65	交通安全施設整備事業 （道路公園課）	11,118 【12,000】	・交通安全施設の整備を行う。	<p>○交通安全施設の設置（道路反射鏡・区画線等）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・道路反射鏡設置 1 基 ・区画線設置 3,951 m <p>○通学路における路側帯のカラー化等</p> <ul style="list-style-type: none"> ・路側帯カラー化 273m (97 m²) 町道五門築留線 169m (67 m²) 町道東和苑 1 号線 55m (11 m²) 町道大久保野田七山線 12m (5 m²) 町道朝代和田大宮線 37m (14 m²)
66	町内循環バス運行事業 （道路公園課）	47,231 【48,581】	・町内の主要公共施設等と各地域を結ぶバスの運行を行う。	<p>○町内循環バスの運行</p> <ul style="list-style-type: none"> ・運行内容 全 4 コース（年末年始・祭礼（だんじり祭）の日のみ運休） 平日：第 1 便から第 7 便の運行 土日祝：第 2 便から第 7 便の運行 ※令和 7 年 4 月 1 日より運行見直し（ルート変更及びバス停新設他） ・【新規】バス停新設 4 ヶ所（「イオンモール日根野」他） ・【新規】「熊取町役場前」での待機時間の変更（5 分→10 分） ・【新規】運行便数の変更（8 便/日→7 便/日） ・有償運行の再開（「熊取町役場前」で他コースに乗り継ぐ際の乗継券発行再開） ・乗車人数 83,337 人 ・臨時運行 7 便（7 日）

67	地域公共交通事業 (道路公園課)	107 【280】	・熊取町地域公共交通計画に基づく 施策メニューに取り組み、将来的 にも持続可能な地域公共交通体系 の構築を目指す。	○熊取町公共交通協議会（R5.2.3 設置）の開催 計 2 回開催 委員数 19 名
----	---------------------	--------------	--	---

(20) 下水道

	事業名 (所管課)	決算額 【予算現額】 (千円)	事務事業概要	事業内容・成果及び実施状況
68	資本的収支 下水道建設事業 (下水道事業会計) (下水道河川課)	383,179 【709,390】	<ul style="list-style-type: none"> ・公共下水道事業未整備地区への主 要管渠の延伸及び各戸への面整備 を推進する。 ・国の交付金を活用し、下水道施設の 点検・調査、修繕・改築を行い、施 設全体の維持管理の最適化に努め る。 	<p>○小谷、和田、朝代、新野田、山の手台地区などで公共下水道工事を実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・公共下水道布設工事（R7-2～5） ・マンホールポンプ設備工事（R7-1） ・公共汚水ます設置工事（R7-1～3） ・令和 7 年度末整備面積 668.5ha（対前年度 8.6ha 増） ・人口普及率 86.6%（対前年度 1.4 ポイント増） ・令和 7 年度施工延長実績 L=396m <p>○令和 7 年 1 月に埼玉県八潮市で発生した道路陥没事故を踏まえ、国より管径 2,000mm 以上かつ平成 6 年度以前に設置した管路について、全国特別重点調査の実施要請があったため、対象となった大久保地区の雨水管について点検調査を実施。</p>
69	収益的収支計画的 で持続可能な事業 運営 (下水道基本計画) (下水道河川課)	5,939 【6,369】	<ul style="list-style-type: none"> ・安定的な下水道事業を継続するた め、経営の効率化・健全化を図る。 	<p>○令和 3 年 3 月に策定した『熊取町下水道ビジョン』（計画期間：令和 3 年～12 年度）の中間見直しの年であったため、整備計画やストックマネジメント計画、経営戦略について、実績及び進捗の確認と見直しを実施。</p>

(21) 公園・自然環境

	事業名 (所管課)	決算額 【予算現額】 (千円)	事務事業概要	事業内容・成果及び実施状況
70	緑化対策事業 (道路公園課)	7,462 【9,200】	・永楽ダム周辺の桜の景観を次の世代へと引き継ぐために、樹勢の衰えている樹木の回復や、植替え、補植を計画的に行う。	○永楽ダム周辺桜保全業務の実施 ・永楽桜保全委託業務(R7-1) クビアカツヤカミキリ被害対策として薬剤散布を実施 ・永楽桜保全委託業務(R7-2) 桜が植えられている箇所の雑木の伐採、神代曙桜の植栽(20本)及びクビアカツヤカミキリ被害木への薬剤注入(2本)を実施
71	公園整備事業 (道路公園課)	34,365 【39,155】	・まちなかの公園の施設更新整備を行う。	○「熊取町公園施設長寿命化計画」に基づき、奥山雨山自然公園の施設更新を実施 ・奥山雨山自然公園施設更新工事(R7-1) 奥山雨山自然公園の階段及び人道橋(3基)の更新 ※全ての階段及び人道橋の更新完了 ・都市公園遊具更新工事(R7-1) 山の手台4号公園の遊具(5基)の更新 ※上記2工事は、社会資本整備総合交付金15,000千円を活用 ・奥山雨山自然公園施設更新工事(R7-2) 奥山雨山自然公園のサイン(5基)の更新 ※全てのサインの更新完了
72	公園維持管理事業 (道路公園課)	100,427 【115,235】	・都市公園の適切な維持管理を行う。	○永楽ゆめの森公園の指定管理者による管理運営を実施 指定管理者：株式会社ハウスビルシステム 指定期間：令和3年4月1日～令和8年3月31日 ○永楽ゆめの森公園の次期指定管理者の選定を実施 指定管理者：株式会社ハウスビルシステム 指定期間：令和8年4月1日～令和13年3月31日 ○都市公園施設の更新及び修繕工事を実施 ・公園施設維持修繕工事(R7-1) 遊具修繕(34施設)及び一般施設(1施設)の修繕を実施 ・公園照明灯更新工事(R7-1) 公園内(3公園)の照明灯についてLED化(8基)を実施 ※全ての公園照明灯のLED化完了

73	町有林管理事業 (道路公園課)	3,377 【8,852】	・森林の持つ多面的な機能を発揮するため、町有林の保全を行う。	○町有林の保全業務を実施 ・町有林伐採業務(R7-1) 町有林(奥山雨山自然公園)の枯木伐採(83本)を実施 ※森林環境譲与税 2,035 千円を活用 【基金積立額: 14,886 千円 (R8.3.31 時点)】
----	--------------------	------------------	--------------------------------	---

(22) 住環境

	事業名 (所管課)	決算額 【予算現額】 (千円)	事務事業概要	事業内容・成果及び実施状況
74	公害対策事業 (環境課)	854 【1,253】	・水質、騒音等の環境監視を引き続き行うとともに、各種の公害対策について、公害が発生すれば大阪府と連携して問題解決に向けて取り組む。	○町内3河川(見出川・住吉川・雨山川)の水質検査の実施 ・検査回数 年4回 ○環境騒音測定の実施 【道路に面する地域: 2カ所】 ・検査回数 年1回 【一般地域(道路に面する地域以外の地域): 17カ所】 ・検査回数 17カ所を3グループに分け、毎年1グループずつ1回
75	環境一般事務経費 (環境課)	950 【1,015】	・町内における環境保全のひとつとして行う飼い主のいない猫の不妊・去勢活動を支援するとともに、どうぶつ基金さくらねこ無料不妊手術事業(行政枠)へ参加し、地域猫活動を行う登録団体への支援を行い、町内の野良猫頭数の抑制に取り組む。 ・第3期熊取町一般廃棄物処理基本計画やくまとりプラスチックごみゼロ宣言に基づき、廃棄物の減量化や海ごみゼロのための啓発・教育を実施する。 ・マイボトルの普及啓発及び食品ロスの削減に取り組む。	○飼い主のいない猫不妊去勢手術費用補助金 補助実績 @5,000 円/頭×32 頭 ○どうぶつ基金さくらねこ無料不妊手術事業(行政枠)へ参加 ・さくらねこ無料不妊手術チケットを活用し、地域猫を適切に管理する地域猫活動を支援した。 実績 地域猫の会 2 頭 ばら 3 頭 ○環境教育セミナー R7.6.12~7.4 計5校 対象:町内小学4年生 356 名 ○環境セミナー R7.11.16 開催(参加者:子ども 20 名、保護者 21 名) ○環境フェスティバル(来場者:1,000 名) ○廃棄物減量等推進員視察研修 ・令和7年7月30日開催 ・参加者 21 名 ○熊取町エコプロジェクト 【プラごみ削減施策】

				<p>・煉瓦館、ひまわりドーム、かむかむプラザ、永楽ゆめの森公園、各小学校に設置したマイボトル用給水機を引き続き運用した。（各小学校：熱中症対策含む）</p> <p>【食品ロス削減施策】</p> <p>・お持ち帰りや小盛り対応協力可能な町内飲食店の登録制度（熊取町 mottoECO 食べきり協力店制度）の継続 R7 末時点 29 店舗</p> <p>・各公共施設窓口でフードドライブ窓口常設を継続 各公共施設に設置の食品回収窓口（フードドライブ）で回収した食品をフードバンク、町内子ども食堂等へ寄付するなど、様々な取組みを実施した。</p> <p>R7 実績 57.8 kg</p> <p>○特設サイト名：熊取×ゼロカーボンチャレンジ！ 公開日：令和 5 年 12 月 4 日（以降随時更新中） 脱炭素社会に向けた住民の行動変容や、町内事業者の脱炭素に係る取組みの促進につながる情報発信、及び、脱炭素に向けた取組み実績等の情報を一元化して発信し、町全体の脱炭素社会への意識の向上を図った。</p> <p>R7 アクセス数 2,195 件</p>
76	町営斎場運営事業 （環境課）	35,127 【38,023】	・葬儀及び火葬に関する業務を支障なく遂行するため、補修計画等に基づき、火葬炉等の補修を行い適正な管理運営に努める。	<p>○火葬の実施</p> <p>・実施件数 436 件</p> <p>○補修計画に基づく補修の実施</p> <p>・2 号炉耐火物取替、照明器具 LED 化取替、屋外水銀灯の LED ランプ取替、3 号炉断熱扉昇降装置取替、地下煙道灰撤去</p>
77	①墓苑一般管理費 ②墓地基金積立金事業 （墓地事業特別会計） （環境課）	①17,136 【18,891】 ②7,988 【7,988】	・熊取永楽墓苑の適切な維持管理を行う。	<p>○墳墓の追加募集（使用許可書の発行）</p> <p>・件数 10 墓</p> <p>○熊取永楽墓苑の維持管理</p> <p>・指定管理者による除草、清掃、修繕等</p>
78	環境美化推進事業 （環境課）	1,795 【1,804】	・大阪でいちばんきれいなまち「くまとり」をめざして、地域住民との協働により美化活動を推進する。	<p>○路上喫煙禁止区域の指定等</p> <p>・平成 25 年 10 月に JR 熊取駅前周辺、夢広場、町道熊取駅前線を、令和 4 年 12 月に熊取駅西交通広場を路上喫煙禁止区域に指定。</p> <p>・路上喫煙禁止等の周知（啓発物品配布）</p> <p>・年間を通じて、職員、安全パトロール隊による指導啓発、パトロールを実施。</p> <p>○自治会等による環境美化清掃活動の支援</p> <p>・環境美化強調月間を中心とした環境美化清掃活動を実施する自治会に、ごみ袋（30,600 枚）、軍手（12,480 双）を配布。</p>

			<ul style="list-style-type: none"> ・住民の環境美化意識の醸成に繋げるために環境美化功労者に表彰状を贈呈。 (4名) <p>○「第2次美しいまちづくり推進基本計画」及び「第1期美しいまちづくり行動計画」により事業実施。</p>
--	--	--	---

(23) 循環型社会

	事業名 (所管課)	決算額 【予算現額】 (千円)	事務事業概要	事業内容・成果及び実施状況
79	環境センター運営事業 (環境センター)	389,563 【418,421】	・適切かつ効率的なごみ処理体制の整備を行う。	<p>○ごみ処理広域化</p> <p>■広域化に係る会議等</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新ごみ処理施設整備運営事業者選定委員会 2回実施 ・ごみ処理広域連携検討会 8回実施 ・ごみ処理広域連携検討会担当者会議 1回実施 ・組合規約の変更等に関する協定書の締結 ・環境施設広域化調査特別委員会にて進捗状況の説明 <p>■広域化施設整備に係る契約業務</p> <ul style="list-style-type: none"> ・業務名 : 新ごみ処理施設建設に係る環境影響評価事後調査業務 契約期間: 令和6年度～令和16年度 契約業者: 株式会社建設技術研究所大阪事務所 ・業務名 : 新ごみ処理施設建設に係る都市計画決定支援業務委託 契約期間: 令和6年度～令和7年度 契約業者: 株式会社建設技術研究所大阪事務所 ・業務名 : 新ごみ処理施設整備・運営事業に係る発注支援業務 契約期間: 令和7年度～令和8年度 契約業者: パシフィックコンサルタンツ株式会社大阪本店 <p>■広域化施設整備業務に伴う熊取町負担金</p> <ul style="list-style-type: none"> ・3,641,307円(消費税含む) <p>○ごみ処理量(搬入量) (単位: t)</p> <p>可燃ごみ 資源ごみ 粗大ごみ 合計</p>

				<div>R5 年度 9,177 1,260 1,326 11,763</div> <div>R6 年度 9,014 1,236 1,335 11,585</div> <div>R7 年度 8,919 1,167 1,222 11,307</div> <div>○リサイクル品提供事業 平成 20 年度より事業開始</div> <div><div>実施月 来場者数 譲渡点数</div><div>R5 年度 11 月 366 38</div><div>R6 年度 11 月 400 35</div><div>R7 年度 11 月 230 32</div></div> <div>○長期維持補修計画に基づく修繕</div> <div>■熊取町環境センターNo.2 不燃物搬送コンベヤ整備業務</div> <div>・契約の相手方：荏原環境プラント(株)</div> <div>履行期間：令和 7 年 9 月 1 日～令和 8 年 3 月 31 日</div> <div>契約金額：25,850,000 円(税込)</div>
80	地球温暖化対策事業 (環境課)	2 【7】	・地球環境に配慮した行動が進められるよう、地球温暖化対策実行計画に基づき、排出される温室効果ガスの削減に引き続き取り組むとともに、温暖化対策の普及促進を図る。	○第 4 次熊取町地球温暖化対策実行計画に基づく取組 地球温暖化対策推進委員会及び同作業部会の開催 年 1 回 令和 6 年度 温室効果ガス排出量実績の評価 平成 25 年度（計画基準年度）比 24.7%の削減 各推進員年間行動計画の作成及び中間自己評価
81	ごみ収集事業 (環境課)	212,229 【239,070】	・粗大ごみ・不燃ごみ回収の利便性の向上を図った。 ・一般廃棄物の排出抑制や減量化、再資源化の推進を図った。 ・ごみ処理手数料の見直し及び町指定可燃ごみ袋のサイズの追加導入に向けた準備	○小型不燃ごみの拠点回収の実施 ◇公共施設等において回収（2 カ所） ・開始日 平成 26 年度 4 月 1 日 ・受付件数 （役場） 300 件 347 袋 （駅下にぎわい館） 185 件 195 袋 ◇指定袋等取扱所において回収（1 カ所） ・開始日 平成 29 年 4 月 1 日 ・受付件数 3 件 3 袋 ○使用済み小型家電の回収 ・開始日 平成 26 年 7 月 1 日 ・町内公共施設等 6 カ所に回収ボックスを設置 ・回収量 1,411.58kg

				<p>○【拡充】ごみ処理手数料の見直し及び町指定可燃ごみ袋のサイズの追加導入に向けて、熊取町廃棄物減量等推進審議会を開催。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開催日 令和7年7月7日 ・審議会委員 13名 <p>○【拡充】ごみ処理手数料改正の令和8年7月施行に向けた準備</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新ごみ袋等の作成 <ul style="list-style-type: none"> 45L 600,000枚、30L 900,000枚 20L 900,000枚、10L 600,000枚 ・令和7年11月回覧以降広報へ連続掲載 ・自治会連合会等での説明 など
82	し尿処理事業 (環境課)	63,462 【68,029】	・令和3年度から開始した泉佐野市田尻町清掃施設組合へのし尿処理事務の委託を継続する。	<p>○令和3年4月1日事務委託開始</p> <p>【R7委託処理実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・し尿 5,790.82 k l ・浄化槽汚泥 4,805.19 k l 合計 10,596.01 k l
83	旧し尿処理場維持管理事業 (環境課)	980 【996】	・旧大原衛生公苑跡地の除草等維持管理を行う。	○除草、植木剪定業務の実施

(24) 商工業・サービス業

	事業名 (所管課)	決算額 【予算現額】 (千円)	事務事業概要	事業内容・成果及び実施状況
84	商工業振興事業 (産業振興課)	6,122 【6,195】	・商工会在実施する事業への支援を行い、地場産業の振興及び活性化を図る。	<p>○商工会在実施する事業への支援の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・農業祭との同時開催、わいわいフェア（商工会在わいわいフェア実行委員会主催） 開催日：令和7年12月7日 補助金：200,000円
85	産業活性化基金事業 (産業振興課)	6,251 【17,073】	・町内中小企業者の経営安定に資するため、府の制度融資の斡旋や町融資制度を利用した方に対し信用保証料を補助するとともに、新たなチャレンジをする人を支援し、町の産業を活性化するため、新ブランド創造、創業者、農業者、中	<p>○産業活性化基金事業の実施</p> <p>①熊取ブランド創造支援事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ブランド施策等推進活動事業補助金：3件 1,399,701円 ・販売力強化支援事業補助金：1件 116,700円 <p>②「くまとりやもん」販売促進事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・認定商品販売促進事業補助金：3件 300,000円 ・「熊取コロッケ」販売促進事業補助金：41件 1,668,500円

			小企業者への補助事業を実施する。	<ul style="list-style-type: none"> ・戦略作物栽培補助金：7件 224,500円 ③熊取ブランド・にぎわい創造支援事業 <ul style="list-style-type: none"> ・地域・産業活性化等イベント支援事業補助金：1件 550,000円 ④創業支援事業 <ul style="list-style-type: none"> ・駅周辺近隣商業地域事務所開設支援補助金：1件 1,500,000円 ⑤中小企業経営支援（利子補給金）事業 <ul style="list-style-type: none"> ・小規模事業者経営改善資金融資（マル経）27件 491,500円
86	地域振興券事業 （産業振興課）	16,791 【22,265】	・物価高騰等により大きな影響を受けている住民生活及び地域経済を支援し、地域振興を目的に、町内の店舗で利用できる地域振興券を住民に交付する。	○地域振興券の実績 <ul style="list-style-type: none"> ・使用期間：令和8年3月25日～令和8年8月31日 ・交付者数：42,107人（当初発送分）

（25）農林業

	事業名 （所管課）	決算額 【予算現額】 （千円）	事務事業概要	事業内容・成果及び実施状況
87	農業振興事業 （産業振興課）	7,815 【8,694】	<ul style="list-style-type: none"> ・地産地消の取り組みを推進する。 	○品評会の実施、野菜出荷協議会等への助成 <ul style="list-style-type: none"> ・8月、12月品評会 <ul style="list-style-type: none"> 8月（2回：品評会、夏野菜市）、12月（1回：品評会） ○「第14回熊取ふれあい農業祭」の開催 <ul style="list-style-type: none"> ・地元産農作物の良さを知っていただく機会を提供 ・わいわいフェア等との合同抽選会の実施 ・収穫体験＆料理教室の実施 ・開催日 令和7年12月7日 ・来場者数 約8,000人
			<ul style="list-style-type: none"> ・農地の多面的な活用を図ることにより、農業に関する理解の高揚を図る。 	○町立3小学校における農業体験学習の実施（植え付けから収穫まで） <ul style="list-style-type: none"> 中央・西小学校「米」 南小学校「さつまいも」 ○町内11箇所レクリエーション農園の幹旋

			<ul style="list-style-type: none"> ・有害鳥獣の防除を推進し、農作物の生産性の向上を図る。 	<ul style="list-style-type: none"> ○アライグマ対策の実施 <ul style="list-style-type: none"> ・貸出捕獲檻 延べ 35 台 ・捕獲頭数 73 頭 ○イノシシ対策の実施 <ul style="list-style-type: none"> ・鳥獣被害防止緊急捕獲活動支援事業補助金を利用し熊取猟友会に捕獲依頼。 ・捕獲檻 48 台（ほか、捕獲罟等） ・捕獲頭数 54 頭
			<ul style="list-style-type: none"> ・新規就農者を支援する。 	<ul style="list-style-type: none"> ○認定新規就農者への支援 <ul style="list-style-type: none"> ・経営が不安定な就農直後の所得の安定の確保を目的に、最長 5 年間、年間最大 150 万円 新規就農者 2 名 1,800,000 円（1,200,000 円×1 名+600,000 円×1 名）
88	農業委員会運営事業 （産業振興課）	40 【41】	<ul style="list-style-type: none"> ・地域農業の現状や課題、概ね 10 年後を見据えた地域農業の将来の在り方などを取りまとめた「地域計画」に基づき、持続可能な農業の振興を図るため、農地利用の最適化や担い手への集約化を進める。 	<ul style="list-style-type: none"> ○地域計画（R6 策定） <ul style="list-style-type: none"> ・策定地区数 7 地区 ・策定面積 72.9ha ・対象農地数 1,750 筆 ・対象地権者数 424 名 ○R7 年度における地域計画の更新（目標地図の更新） <ul style="list-style-type: none"> ・対象地区数 5 地区 1.31ha
89	農業用水路施設整備事業 （下水道河川課 河川農水室）	514 【514】	<ul style="list-style-type: none"> ・水利組合が農業用水路として利用、管理している水路の補修、改修費用の一部を補助し、農業生産の向上を図る。 	<ul style="list-style-type: none"> ○水路改良整備事業補助金 <ul style="list-style-type: none"> ・五門水利組合 ・大谷池水利組合 ・座頭原水利組合

(26) 観光・交流

	事業名 (所管課)	決算額 【予算現額】 (千円)	事務事業概要	事業内容・成果及び実施状況
90	地域活性化事業 (産業振興課)	20,991 【21,011】	・観光振興（にぎわいづくり）による まちづくりの推進を行う。	<p>○熊取町駅前観光案内所：駅下にぎわい館の運営</p> <ul style="list-style-type: none"> ・観光案内に加え、地場産野菜や「くまとりやもん」等の物販や手荷物の一 時預かり、携帯電話充電サービスなど利用者の利便性を高める取組みを実施 した。とりわけ、物販については、ECサイトの運用や「大阪・関西万博 大 阪ウィーク」等のイベントに参加し、特産品の展示・販売を行った。また、 観光協会が旅行業を取得し、日帰りバスツアー「夏のくまとり満喫ツアー」 を企画・運営した。 ・令和7年度観光案内所利用実績 44,234 人 ・観光協会運営補助：13,525,000 円 <p>○堺市以南、9市4町の泉州地域一帯で連携したプロモーションの実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・（一社）KIX 泉州ツーリズムビューロへの補助金交付：1,469,000 円 <p>○果樹農園支援事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・野外活動ふれあい広場近傍地にあるブルーベリー農園「和田山 BERRY PARK」 のブルーベリー狩り用第1・2農園の運営支援及び出荷用の第3農園の育成 支援のために補助を行った。果樹農園支援事業補助金：5,931,740 円 ・ブルーベリー狩りの利用実績 令和7年度：632 人（一般利用（有料分）） <p>○くまとりやもん」の認定</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新規認定9品（うち4品ブルーベリー使用） ・令和7年度末時点認定品数70品（うち28品ブルーベリー使用）

(27) 雇用・就労

	事業名 (所管課)	決算額 【予算現額】 (千円)	事務事業概要	事業内容・成果及び実施状況
91	地域就労支援事業 (産業振興課)	398 【426】	・勤労支援策として、就労機会の創 出、提供を行う。	<p>○地域就労支援事業の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・就労支援相談（水 午後1時～5時） ・相談者数 15 人 <p>○就業資格取得支援助成金の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・利用者 3 人

大綱5 健全で安定した持続可能なまちをめざします

(28) 行財政運営

	事業名 (所管課)	決算額 【予算現額】 (千円)	事務事業概要	事業内容・成果及び実施状況
92	地方創生推進事業 (企画財政経営課)	12,535 【16,548】	・熊取町まち・ひと・しごと創生総合戦略の事業効果検証等を行うとともに、地方創生応援税制（企業版ふるさと納税）を活用し、地方創生・財源確保を図る。	○企業版ふるさと納税寄附実績 ・2件、300,000円
93	転入・定住促進事業 (企画財政経営課)	5,500 【6,911】	・町内での3世代近居等のための住宅取得を補助金により支援する。 ・社宅等を所有又は賃借した法人に対して補助金により支援する。	○3世代近居等支援 ・補助金交付実績：4,600,000円（46件（うち転入：24件）×10万円） ○社宅誘致支援 ・補助金交付実績：900,000円（6戸×15万円）
94	行政改革推進事業 (企画財政経営課)	— 【98】	・町の行財政改革推進に係る必要な助言及び提言をいただくため、行政改革審議会を開催する。	○第4次行財政構造改革プラン「アクションプログラム」の令和6年度実績報告
95	電子計算システム整備事業 (デジタル推進課)	158,957 【168,138】	・法改正等にもなう電子計算システムの開発・改修を行う。	○【拡充】標準準拠システムへの移行 ・対象業務のうち、健康管理、戸籍業務について令和7年度中に移行が完了した。
96	地方創生推進事業 (広報・未来戦略課)	742 【3,000】	・ふるさと納税制度の仕組みを活用した「井ふるさと納税3.0」の推進により、新たな地場産品の創出にチャレンジする事業者等を支援する。	○熊取町新たな地場産品創出等支援事業補助金 ・2件、1,483,000円に対し1/2補助 ○【新規】企業誘致の推進に係る基本方針の策定
97	くまとりふるさと応援寄附事業 (広報・未来戦略課)	22,316 【28,209】	・地場産品を謝礼品として提供することにより、自主財源の確保を図る。	○寄附実績 ・ふるさと納税寄附 1,175件、49,690,000円 ・企業及び団体寄附 5件、783,402円 合計 1,180件、50,473,402円 ○中間管理事業者への委託 委託期間：令和8年3月1日～令和11年3月31日

98	職員給与関係事業 (一般管理費特別職分) (教育委員会費教育長分) (人事課)	38,748 (25,455) (13,293) 【39,751】 (	・第4次行財政構造改革プランに基づき、人件費の削減を行う。	○町長の任期中、常勤特別職職員の給料を削減 ・町 長：平成28年3月3日から20%削減 月額760,000円→608,000円 ・副町長：平成30年4月1日から10%削減 月額646,000円→581,400円 ・教育長：平成30年4月1日から5%削減 月額598,000円→568,100円
99	①徴収率向上事業 ②町税収納整理事業 (収納対策課)	①8,403 【9,269】 ②4,437 【5,013】	・積極的な滞納整理を実施する等、自主財源の確保を図る。	①納付コールセンターを活用した現年度課税分未納者に対する電話・文書等の催告実施 ・催告件数(電話・文書)6,918件 ・架電対象額38,270千円、収納額24,092千円 ・収納率62.9% ②昨年度も引き続き、町税の徴収を推進するため大阪府及び府内37市町村で構成する大阪府域地方税徴収機構へ参加した。 ・滞納繰越分収納率 43.4% ・機構引継分収納率 66.1% ・現年・滞納繰越合計収納率 98.5% (合計収納率前年度比 △0.2%) (参考：令和6年度現年・滞納繰越合計収納率 98.7%、府下43市町村のうち上位22番目) ②納税者等の更なる利便性向上のため、令和5年4月から「地方税共通納税システム」による対象税目【軽自動車税・固定資産税・町府民税(普徴)】、及びクレジットカード等の電子的納付の拡大を図った。 ②金融機関に対する預貯金調査等のオンライン化の導入(令和5年4月)により、滞納整理の迅速化、事務の効率化を図った。 ・預貯金等調査サービス利用実績8,596件
100	ため池等一般事務経費 (下水道河川課 河川農水室)	6,029 【7,927】	・受益地がなくなった、ため池を廃止・処分する。	○八幡池用地測量業務(R7-I) ため池廃止に向けて、公有財産の処分の手続きを進めるにあたり、面積を確定する必要があることから用地測量業務を実施。

(29) 情報の公開、(31) シティプロモーション

	事業名 (所管課)	決算額 【予算現額】 (千円)	事務事業概要	事業内容・成果及び実施状況
101	町長等活動事業 (広報・未来戦略課)	1,277 【1,847】	・町長と住民の忌憚のない対話を通じて、町長が行政施策を住民に公開すると共に、住民の町政に関する要望、意見等を把握し、これを行政施策に反映させることにより、住民の行政への参画を図ることを目的とする。	○タウンミーティング ・小学校区単位で5回開催（参加者 170 人）
102	広報戦略・シティ プロモーション事業 (広報・未来戦略課)	1,780 【1,795】	・「伝える広報」ではなく「伝わる広報」を意識し、住民目線に適った「受け手視点」の広報作成に取り組み、広報誌、ホームページ、また LINE などの各種 SNS の特性に応じて、真に住民の皆さまが欲する情報を積極的かつ戦略的に情報発信を行う。 ・住民主体のプロモーションをより一層拡充するための施策を展開し、「熊取町のブランディング」へとつなげる。	○情報発信の専門業者との委託契約に基づく助言を踏まえた戦略的な情報発信 ○公式 SNS アカウントによる情報発信 （公式 YouTube、公式 Instagram、公式 LINE、公式 Facebook、公式 X） ○公式 LINE 登録者数増加に向けた取り組み ・画面下部のメニュー、6 個→12 個 ・カードタイプ配信 ・各種イベントでの PR や広報誌、ホームページによる周知 ・毎月 1 回、熊取駅前では広報誌とともに友達登録のキャンペーンを実施 ・令和 7 年 3 月～4 月に 4 大学にて LINE のチラシを配付し、卒業式・入学式で配付 ・登録者数 9,850 人（R8.3 月末時点） ○公式 Instagram ・つながる人 ○公式 YouTube ・「ひまわりバスで行く！くまさんぽ」 ○住民主体のプロモーション拡充施策 ・YouTuber 養成講座 ・Instagram 写真講座 ○メディアへの掲載等 ・泉州広告株式会社出版物への掲載 情報誌ぱど「地元企業のええもん」、「お住まいまみたん」など ・テレビ等での放映 J-COM「長々と散歩」 令和 8 年 3 月放送 F C 大阪との協働によるインターネット番組「くまとりTV」の配信

(30) 多種多様な連携

	事業名 (所管課)	決算額 【予算現額】 (千円)	事務事業概要	事業内容・成果及び実施状況
103	町内大学連絡会運営事業 (企画財政経営課)	24 【25】	・町内大学・研究所との協調関係を築き、地域の振興及び活性化等を図るための情報交換を行う。	○熊取町内大学連絡会の開催（令和7年5月1日） ○大学連携懇談会の開催（令和7年8月20日） ○「大阪観光大学、大阪体育大学、関西医療大学及び京都大学複合原子力科学研究所の連携協力に関する協定」締結に基づき「町内4大学公開講座」を実施。 ○町内大学・研究所との連携事業 69事業